



日本専門新聞協会加盟紙 国土交通省交通運輸記者会所属 発行所 東京都台東区池之端2-7-17 井門池之端ビル 110-0008 観光経済新聞社 電話 03(3827)9800(代) 株式会社 電話 03(3827)9730 FAX 03(3827)9730

北海道支局 札幌市中央区北6条西27丁目1-3-705 電話 011(624)5030 FAX 011(621)2530

関西支局 大阪市北区梅田1丁目11番4-1000号 大阪駅前第4ビル 530-0001 電話 06(7636)6377 FAX 06(6131)6199

九州支局 福岡市早良区室見1-12-1-508 〒814-0015 電話 070(6666)6350 FAX 092(836)7992 購読料年間 19,800円(税・送料込) (税込18,000円) 振替口座 00140-2-86888番 e-mail info@kankei.co.jp

「煙」を分けて「人」を分けない分煙。喫煙スペースポイント。お問い合わせ先 株式会社 Fujitaka 0120-533-771 www.smokepoint.jp

1950-2025 75TH ANNIVERSARY 観光経済新聞はおかげさまで 創刊75周年を迎えました

特集第1号 ◎主な内容◎ ☆4・5面…写真で振り返る観光業界のあゆみ ☆7面…本社主催「にっぽんの温泉100選」を読み解く一歩一歩の変遷を解説 ☆9～11面…「観光経済新聞」に望む観光業界トップ・識者のコメント

持続可能な観光へ

浅尾慶一郎環境相に聞く



観光を持続可能なために、環境に配慮した取り組みが以前にも増して求められている。浅尾慶一郎環境相に「環境に配慮した観光の観光」とをテーマに話を伺った。

――聞き手は本誌記者 3007万人と過去最高を記録した観光客が、そのうち国内に滞在した観光客は844万人、全体の23%に達している。観光は重要な産業だが、さまざまな側面から、観光は大変重要な産業だと認識されている。観光は大変重要な産業だと認識されている。観光は大変重要な産業だと認識されている。

脱炭素、資源循環、環境保全へ

事業者の積極的な取り組み期待

脱炭素、資源循環、環境保全へ

事業者の積極的な取り組み期待

脱炭素、資源循環、環境保全へ

創刊75周年に寄せて

小社がここに創刊75周年を迎えることができました。観光業界の多くの方々から支えられて75周年の紙齢を刻むことができました。これは何れも読者の支持によるもので、まず感謝の意を表したいと思います。

読者は情報を受信するだけでなく、発信者である私たちにも多くの励みを与えてくれます。多くのお声かけを頂戴いたします。

報道使命を再認識、業界発展に貢献

報道使命を再認識、業界発展に貢献

報道使命を再認識、業界発展に貢献

報道使命を再認識、業界発展に貢献

観光経済新聞創刊75周年

公益財団法人 日本交通公社

公益財団法人 日本観光振興協会

公益財団法人 日本修学旅行協会

公益財団法人 日本ホテル教育センター

公益財団法人 日本ナショナルトラスト

公益財団法人 日本ホテル教育センター

公益財団法人 日本ナショナルトラスト

公益財団法人 日本ホテル教育センター

公益財団法人 日本ナショナルトラスト